

2009年4月14日

三菱化学と中国石化との事業戦略提携の基本合意について

～石油化学分野における提携を強化し、戦略提携パートナー関係を確立～

三菱化学株式会社

三菱化学株式会社（本社：東京都港区、社長：小林 喜光、以下「三菱化学」）と、中国石油化工股份有限公司（本社：中国北京市、董事長：蘇 樹林、総裁：王 天普、以下「シノペック」）は、このたび相互の技術、原料、市場における優位性を活かし両社の提携をより一層強化して事業を拡大加速することを目的とする戦略提携パートナー関係を確立するための基本合意に至りましたのでご連絡いたします。

三菱化学とシノペックは、石油化学分野での合弁事業、技術提携等の交流を通じ、良好な相互信頼関係を築いてまいりました。自動車用ポリプロピレン・コンパウンド事業では、10年以上の合弁事業での協力関係の歴史があります。また、両社は新たな合弁事業としてビスフェノールA、ポリカーボネート事業の新社設立を現在取り進めているところです。

今回の基本合意による提携は共同研究、プロジェクト提携、原料及び製品の供給、工事・物流サービス、技術交流、人材交流等の多分野で行うものです。また、CO2削減やその有効利用、再生可能エネルギーとしての有機太陽電池などの地球環境関係のテーマにも、両社共同で積極的に取り組んでまいります。両社はこのような将来を見据えた幅広い分野での戦略提携パートナー関係を確立する新しいビジネスモデルを活用して、事業化の加速、高付加価値分野への事業拡大、およびアジアにおける化学産業の今後の発展に貢献することを期待しています。

以 上

[本件に関するお問合せ先]
三菱化学株式会社 広報・IR室
TEL： 03-6414-3730